

役場の仕事を見てみよう!

6月13日、那須高原小学校3年生28人が、町役場のはたらきやそこで働く人の様子について学ぶため、役場本庁舎を訪れました。町職員が役場内を案内しながら、それぞれの部署でどのような仕事をしているのかを説明し、児童たちはメモを取りながら真剣に話を聞いていました。



普段なかなか見ることができない町長室に入りました



カウンターから仕事の様子を観察しました



どのような仕事をしているのか、真剣なまなざしでメモを取りました

長唄舞踊劇 「平家物語 那須与一の段」

6月11日、長唄舞踊劇「平家物語 那須与一の段」の鑑賞会が文化センターで開催され、町内の中学生約400人が参加しました。

舞踊劇は歌舞伎俳優の六代目 あらしきつさぶろう 嵐橋三郎さんが監修・指導したもので、琵琶法師によって語り継がれてきた「平家物語」に登場する那須与一に焦点を合わせた内容となっています。



▲生徒が「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり・・・」と舞踊劇の冒頭で読み上げ、幕が上がりました（左から、那須中央中学校3年の坂本康乃介さん、那須中学校3年の森敬春さん）



▲那須与一が船上の扇的を射落とす場面

那須与一が船上の小さな扇的を見事に射落とす「屋島の戦い」などの場面が、三味線や長唄や笛、そして花柳流の舞踊家の方々によって表現され、その演技力に生徒たちは圧倒されている様子でした。

夢を追いかけて続ける ～日本の美の発信～

6月16日、ウエディングドレスデザイナーの桂由美さんを講師に迎え、とちぎ未来大使「夢」講座が那須中学校で行われました。桂さんは、学生時代は裁縫が苦手だったが諦めなかったと自身の体験を交え生徒たちに語りかけました。

生徒会長の3年野中ユウタさんは「苦手でも諦めず、夢を追いかけて続けることで、叶えることができると改めて知ることができた。学校生活、将来に活かしていきたい。」と感謝の言葉を述べました。



真剣なまなざしで熱心に聞き入る生徒たち



夢を追いかけて続けることの大切さを語る桂さん